

作成日：2026 年 5 月 26 日

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

がん薬物療法を担う人材育成プログラムの作成を目指した患者面談内容の記述的評価

1. 研究の対象および研究対象期間

2025 年 10 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日に 18 歳以上で、昭和医科大学病院で外来がん薬物療法を受け、かつ外来腫瘍センター薬剤師が服薬指導した患者さん

2. 研究目的・方法

外来化学療法における薬剤師は、治療の質と安全性を維持する上で不可欠ですが、その指導内容（具体的に何を確認し、どう支援しているか）のプロセスは十分に整理されていません。2025 年 10 月に昭和医科大学病院外来腫瘍センターにおいて薬剤師面談を受けた患者さんの指導記録を後方視的に収集し、専門・認定資格を有する薬剤師と有しない薬剤師の指導内容の差異を明らかにします。

本研究により、経験豊富な薬剤師の「着眼点」や「支援の展開」が可視化され、これを基に、若手薬剤師の教育に必要な知識や経験を的確に把握し、質の高い支援へと発展させられる教育プログラムを構築することが可能となるとかんがえています。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの背景（性別、年齢、診断名、キーパーソン、同居家族の有無・構成、来院手段、アレルギー・副作用歴、受診日）、原疾患（病名・病期・癌腫詳細・治療区分）、現在の治療（抗がん薬名またはレジメン名）、現在の併用薬・合併症・既往歴、血液学的検査（赤血球数、ヘモグロビン量、ヘマトクリット値、白血球数、白血球分画、血小板数）、血液生化学検査（AST、ALT、ALP、LDH、 γ -GTP、総ビリルビン、BUN、クレアチニン、CRP、eGFR）、血清学的検査（HBs 抗原、HBs 抗体、HBc 抗体）、尿検査（蛋白、UPC 比）、医師記録、看護師記録、薬剤師指導記録（指導日、指導時間、指導内容、指導項目）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学病院薬剤部 氏名 星 茜

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学病院薬剤部

氏名：星 茜

住所：東京都品川区旗の台 1－5－8

電話番号：03-3784-8467